

## 令和7年度 静岡県交付金整備計画等の評価に係る面談

### 【意見】

番号	区分	整備計画名	アドバイザー名	第三者意見	対応
1	中間	海の湖と畔のみなと（浜名湖観光圏）にぎわい創出プロジェクト	原田アドバイザー	目標設定と実際の事業内容の間に、もう少し別の要素が加わると、目標達成がしやすくなるのではないかと。施設整備と合わせて、民間との連携も重要だと思う。今後も連携を強化してほしい。	ご意見を踏まえ、目標と事業内容の関係を整理します。また、今後も引き続き民間との連携を検討していきます。
			下川アドバイザー	目標値が漁獲量、観光交流客数となっており、外的要因の影響を受けやすいものとなっている。施設整備によって得られる「機会の提供」や「リスク軽減」といった本質的な効果に焦点を当てるべきではないかと。	ご意見を踏まえ、目標に加えてこのような効果も注視しながら、事業を進めていきます。
2	中間	静岡県における隆起下水道による汚水処理の推進（防災・安全） 第3期	原田アドバイザー	埼玉県八潮市の道路陥没事故のような重大事故が生じないよう、引続き適切な点検調査・改築更新を行っていただきたい。	ご意見を踏まえ、今後も引き続き取り組んでいきます。
1	事後	豪雨等による土砂災害に備えた「安全・安心社会」の構築（防災・安全）	下川アドバイザー	必要な整備箇所数を見据えた指標を導入するなど、進捗が分かる形での示し方があってよい。	本整備計画作成時点では、対象としている事業が比較的短期間（5年程度）で完了することや条件が整った場合のみ実施できる事業を含んでいることから、整備計画の期間内で完了できる事業実績を積上げる形での指標を採用していました。今後の整備計画では、頂いた意見を参考に指標設定の考え方を工夫していきます。
2	事後	静岡県の陸・海・空のネットワークの形成、美しい港湾景観の保全と創造（重点計画）	下川アドバイザー	指標の達成状況について、指標を達成できていない場合でも、今後の傾向や目標達成される可能性等について記載しても良いのでは。	指標の達成状況に、今後の傾向や目標達成される可能性等について追記します。
			原田アドバイザー	賑わいの創出という観点では、本事業以外にも様々な取り組みがあるということについて補足の説明をしたほうが良い。	補足説明を追記します。
			五味アドバイザー	賑わいの創出が、静岡県民や静岡県全体の社会の動きにとって、どのような価値があるかについても追記したほうが良い。	にぎわいの創出がもたらす影響について追記します。